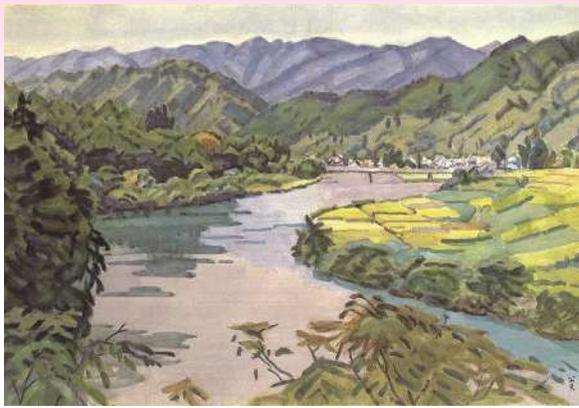


信州新町美術館

所蔵作品展



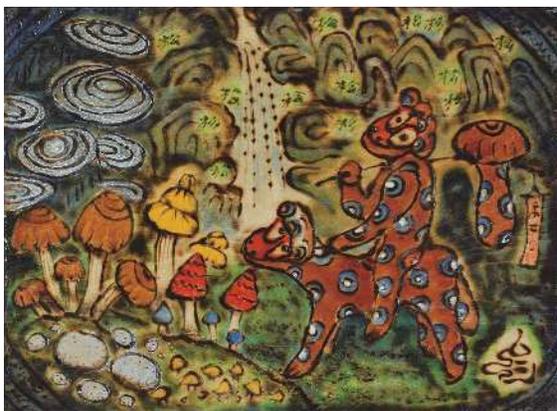
飯島公夫《新町風景》

当館所蔵作品より、水辺を描いた油彩・水彩版画などの作品34点を展示しています。

1 水辺の風景

当館を代表する作家の所蔵作品より、23点を展示しています。

2 当館ゆかりの作家たち展



横井弘三《おさるときのこ》

1 2 共通

会期 2025年 2月8日(土) ▶ 6月29日(日)

● 休館日 / 月曜日(祝休日を除く)、5/7(水) ※ 4/28(月)、5/5(月・祝)は開館

信州新町化石博物館

企画展

信州新町周辺のクジラ化石

クジラの化石を中心に、信州新町周辺で採集された約500万年前の海の生き物の化石を展示し、当時長野市に広がっていた海の姿を紹介しします。



市内産出のクジラの背骨化石

会期 2025年 4月19日(土) ▶ 7月13日(日)

● 休館日等は美術館と共通

イベント

「恐竜の^コ凧を作ろう!」
日時 4月12日(土)・4月19日(土) 13:30~15:30

「翼竜の紙ひこうきを作ろう!」
日時 5月10日(土)・5月17日(土) 13:30~15:30

「化石消しゴムを作ろう!」
日時 6月14日(土)・6月21日(土) 13:30~15:30

※詳しくはHPへ

信州新町美術館
信州新町化石博物館

〒381-2404 長野市信州新町上条88-3
TEL.026-262-3500

入館料：一般 500円、高校生 300円
小・中学生 200円

● 毎週土曜日と5/5(月・祝)は小・中学生入館無料

信州新町美術館・化石博物館 🔍 検索



春・夏の企画展

戸隠から世界へ! ~トガクシソウ発見!150年 & シナノホタテ命名100年

会期 2025年 3月15日(土) ▶ 8月24日(日)

戸隠では、日本を代表する植物や化石の新種が発見されてきました。日本固有種である「トガクシソウ」や、ホタテガイの仲間「シナノホタテ」などがその代表例です。今年も、これらの発見や命名によって節目の年にあたります。本展では、「戸隠」が科学の世界で注目されるようになった物語を紹介しします。



シナノホタテ



トガクシソウ

戸隠地質化石博物館

〒381-4104 長野市戸隠栃原3400
TEL.026-252-2228

入館料：一般 200円、高校生 100円
小・中学生 50円

● 休館日 / 月曜日、3/21(金)、5/7(水)、7/22(火)

※ 4/28(月)、5/5(月・祝)、7/21(月・祝)、8/11(月・祝)は開館

● 毎週土曜日と5/5(月・祝)は小・中学生入館無料

戸隠地質化石博物館 🔍 検索

戸隠山と高妻山



鬼無里観光ポスター展

会期 2025年 4月27日(日) ▶ 11月30日(日)

鬼無里中学校の生徒たちのアイデアから、今年の鬼無里観光ポスターが完成しました!どんなデザインになったのか、ぜひチェックしてみてください。さらに、昨年愛称が決まった「きなさーれ」では、これまでの観光ポスターを展示します。鬼無里の風景やその変化を見比べてみましょう!



鬼無里ふるさと資料館【きなさーれ】

〒381-4301 長野市鬼無里1659
TEL.026-256-3270

入館料：一般 200円、高校生 100円
小・中学生 50円

● 休館日 / 月曜日(5月中は除く)、7/22(火)

※ 4/28(月)、7/21(月・祝)、8/11(月・祝)は開館

※ 5月中は休館日なし

※ 9月以降の休館日はHPをご確認ください

● 9/15(月・祝)、9/23(火・祝)、11/3(月・祝)は入館無料

● 毎週土曜日と5/5(月・祝)は小・中学生入館無料

鬼無里ふるさと資料館【きなさーれ】 🔍 検索

